

黄色

令和5年度

事業計画書



公益財団法人足立区生涯学習振興公社

経営方針

公益財団法人足立区生涯学習振興公社（以下、公社）は、区内に学習、スポーツ及び文化活動の機会を提供するとともに、人材の育成や自主活動を支援する事業を行うことで生涯学習を推進し、「生き生きとした地域社会の創造」に寄与することを目的としている。

足立区では基本構想において、区のめざすべき将来像を「協創力でつくる活力にあふれ進化し続けるひと・まち足立」としている。また、足立区教育大綱では「夢や希望を信じて生き抜く人づくり」を基本理念とし、成人期の学びについて「自ら学ぶとともにその経験を社会に還元する意欲を育てる」としている。

公社はこれまで、区内との協働による事業を協創による事業へと発展させながら、学びの成果を地域に還元するしくみづくりに取り組んできた。今後も、「区内・地域・団体等との協創」による生涯学習を推進し、「生き生きとした地域社会の創造」を進めていく。

特に、子どもたちが地域の大人と出会い、多様な体験ができる場である「あだち放課後子ども教室」は、児童期の生涯学習の場であるとともに、それを支える多くの大人の生涯学習の場でもあることから、引き続き中核事業として運営支援に取り組む。

また、学習・スポーツ・文化事業については、区内の主体的な活動を促すことを目的として、生涯学習を担う人材の育成と地域における自主的な活動を支援する事業を中心に展開し、活力ある地域社会の形成に寄与していく。

令和5年度の事業計画及び予算編成にあたっては、事業の重点化と効率化を徹底するとともに、区が策定した文化・読書・スポーツの3分野における推進計画や、「新・足立区放課後子ども総合プラン」の計画との連携を深め、事業の実施効果を上げていく。

また、ICTを活用したサービスの提供など、事業の工夫、改善、改革に継続して取り組んでいく。さらに「第二次中期事業計画」に基づき、各種事業を推進していく。

重 点 事 項

1 あだち放課後子ども教室の安定運営及び活動の充実に取り組む。

(1) 全校全学年実施に向けた取り組み

全校での週5日開催を安定的に継続するとともに、全学年実施校の拡大に向け運営支援と課題解決に努める。

(2) 放課後子ども教室体験プログラムの充実

「新・足立区放課後子ども総合プラン」^{*}を踏まえ、体験プログラムの充実及び学童保育室との連携強化を進める。体験プログラムの実施にあたっては、区内や団体等との協創を進め、より魅力的な活動の場への発展をめざす。特に、子どもの体力向上、読書啓発を重点課題として取り組む。

* 「新・足立区放課後子ども総合プラン」：平成30年9月に、国が全区の地方自治体に通知した「新・放課後子ども総合プラン」を受け、区が策定した。新プランでは、放課後子ども教室と学童保育室との一体型実施、または連携強化を進めている。放課後子ども教室については、全学年実施、体験プログラムの充実などを目指す計画。

2 学習・スポーツ・文化の人材育成及び活動支援に取り組む。

(1) 生涯学習機会の提供

地域での主体的な活動を促すための人材育成及び活動支援事業を中心に取り組むことで、学習・スポーツ・文化活動における協創力を高め、子どもから高齢者まで多くの区民への生涯学習機会の提供につなげていく。さらに、区のボトルネック的課題である貧困の連鎖を断ち切ることに資するために、児童・生徒を対象に体験機会の充実を図っていく。

(2) 学びの還元

学習・スポーツ面では、区民が学んだ成果を各々の地域や放課後子ども教室などの場に還元する様々な体験機会が広がるように、その活動を継続的に支援する。

(3) 文化・芸術に触れる機会の充実

文化面では、“アウトリーチ”をキーワードに、区の文化・読書・スポーツの三計画の共通理念に基づき、始まりとなる「楽しさに気づく」ことを重点として、区民が文化・芸術を身近なところで気軽に楽しめる機会を提供する。

3 公益財団法人として、法令等に基づく適正な法人運営を行う。

公社概要

公益財団法人足立区生涯学習振興公社

設立 平成5年2月1日（平成12年4月1日名称変更）

公益認定 平成21年10月1日公益財団法人

基本財産 15億円

代表者 理事長 大高 秀明

職員数 40名

派遣7名(常勤5名、再任用2名)、固有20名(常勤16名、再任用4名)

非常勤13名

住所 〒120-0034 東京都足立区千住五丁目13番5号 学びピア21

ホームページアドレス <https://www.kousya.jp/>

組織図

(決議機関)

評議員会

(監査機関)

監事

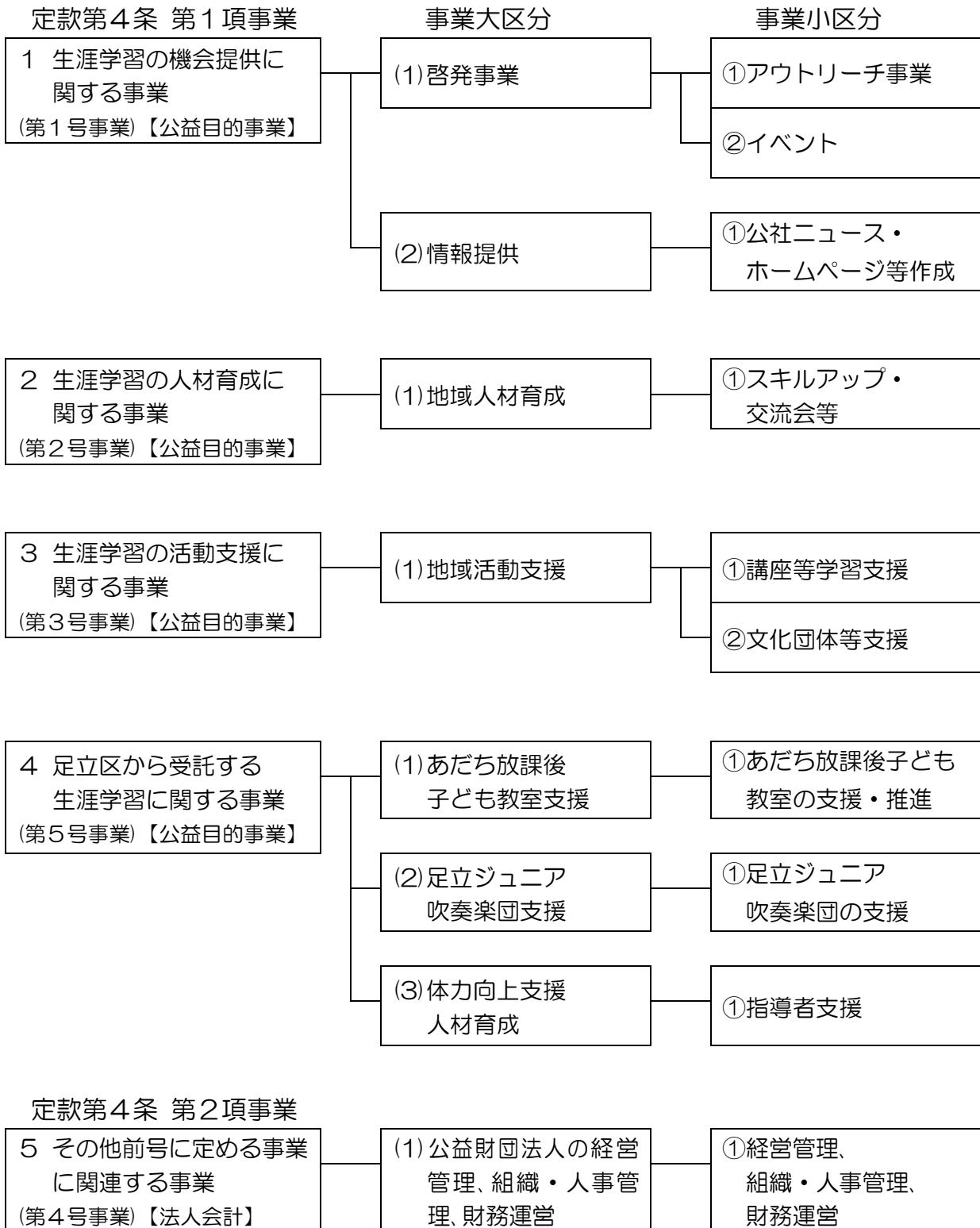
(執行機関)

理事会 — 理事長 — 副理事長
(代表理事) (業務執行理事)

(事務局)

事務局長
総務部 企画総務課、企画調整担当課長、経理課
學習事業部 放課後子ども教室推進課、放課後子ども教室地域担当課長
學習・スポーツ事業課、文化活動支援課

令和5年度 定款事業別体系図



目 次

1 あだち放課後子ども教室事業

【1】 あだち放課後子ども教室の支援 《区受託》	8-9
--------------------------	-----

2 文化事業

【1】 0歳からのファミリーコンサート <新規>	10
【2】 文化団体等支援	10
【3】 イベントコーディネート事業	10
【4】 足立ジュニア吹奏楽団の育成・活動支援 《区受託》	11
【5】 足立ジュニア吹奏楽団演奏会支援(楽器運搬)	11
【6】 コンサート in ミュージアム	11
【7】 コンサート in ミュージアムPRパンフレットの作成、配布	11
【8】 小学校アウトリーチコンサート	12
【9】 子どもの未来応援アウトリーチコンサート	12

3 生涯学習・スポーツ事業

【1】 あだちこどもサポーター支援事業	13
【2】 スポーツ指導者スキルアップ講習会 《区受託》	14
【3】 健康づくり・スポーツ活動支援講座	14
【4】 生涯学習コーディネート事業	14
【5】 読み語りキャラバン隊によるおはなし会	14

4 広報事業

【1】「公社ニュース トキメキ」での事業等情報発信 15

【2】公社ホームページによる情報提供事業 15

5 その他

【1】公益目的事業に対する人件費 15

【2】公益財団法人の経営管理、組織・人事管理、財務運営 15

1 あだち放課後子ども教室事業

あだち放課後子ども教室支援	予算額	13,202,000 円
---------------	-----	--------------

【1】あだち放課後子ども教室の支援 《区受託》

定款第4条第1項第5号

(1)あだち放課後子ども教室支援 ①あだち放課後子ども教室の支援・推進

概要	あだち放課後子ども教室への運営支援	
目的	<p>①放課後子ども教室の安定運営の継続 ②放課後子ども教室における体験・交流活動の導入 ③地域で活躍する人材の活動の場づくり</p>	
	講習・会議等	予定回数
	安全管理講習会	30回
	運営委員会	1回
実施 予定	<p>1 各実行委員会への支援 (1) 実行委員会・スタッフ会議等の実施調整および出席 (2) スタッフへの支援 ア スタッフ募集の支援 募集パンフレットの配布、各種広報媒体への掲載、スタッフ活動説明会、スタッフ募集映像資料の活用等 イ スタッフ講習及び研修の実施 ① 安全管理講習会(応急手当実技) スタッフが、見守り活動に必要なケガに対する応急手当や緊急時の対処法等を学ぶ。 ② 安全管理員研修 「新・足立区放課後子ども総合プラン」に基づく「子どもの接し方研修」等 (3) スタッフへの謝礼支払い代行</p> <p>2 各放課後子ども教室の日常運営への支援 (1) 通常運営への移行支援 長期にわたる新型コロナウイルス感染拡大状況下における、三密回避のための運営方法(参加曜日の学年分け・児童同士の対面活動の制限等)から、コロナ禍以前の開催内容(週5日・全学年・異学年交流等)に、段階的に移行していくための支援 (2) 日常運営への支援 開催時の巡回(運営課題への助言含む)、事故・トラブル対応、非常時の対応、学校との連絡調整、運営に必要な事務の支援等</p> <p>3 運営委員会の開催にかかる事務 事業主催者たる教育委員会による情報発信、事業運営全体にかかる情報共有等を行う「運営委員会」開催に伴う事務</p>	

実施予定	<p>4 事業の周知 公社ニュース トキメキ、公社ホームページ、利用案内などにより、事業内容等を周知</p> <p>5 「新・足立区放課後子ども総合プラン」の実現</p> <p>(1) 学童保育室との連携 学童保育室と活動時の留意事項等、随時、情報共有を行う。</p> <p>(2) 体験プログラムの導入支援 (『放課後 + One』) 自由遊び・自主学習を主な活動としている放課後子ども教室に、児童の体験・交流機会を拡充する取り組みとして、体験プログラムを実施する。 放課後子ども教室における体験プログラムは、実行委員会が中心となって実施し、継続的に行うことをめざす。 公社は、実行委員会がプログラムを担えるよう、各校の運営状況に適した、幅広い分野の内容(体力づくり、もの作り、読書啓発等)のプログラム事例を示すことや、ボランティア等地域人材を、実行委員会につなぐなど、導入の支援を行う。</p>
------	---

あだち放課後子ども教室：放課後の小学校の校庭や図書室等を活用し、小学生に安全安心な居場所を提供する足立区教育委員会主催の事業。地域の方々が安全管理員(スタッフ)として、見守る中、子どもたちが自主的に遊び、学び、読書等さまざまな体験、交流をおこなう活動場所

2 文化事業

文化事業	予算額	11,151,000 円
------	-----	--------------

【1】0歳からのファミリーコンサート <新規>		予定回数／目標人数	
定款第4条第1項第1号	(1)啓発事業 (2)イベント	1回	120人
概要	主に乳幼児とその家族を対象に実施するコンサート		
目的	①家族で生演奏に触れることで、音楽への興味関心を高める。 ②音楽の楽しさに気づき、豊かな感性や意欲を育むきっかけとする。		
実施 予定	実施時期：8月 実施会場：生涯学習センター	1回	120人

【2】文化団体等支援		予定回数／目標人数	
定款第4条第1項第3号	(1)地域活動支援 (2)文化団体等支援	6回	-
概要	区内で公演を開催する団体に対する助言や活動場所などの支援		
目的	文化団体の活動を支援することにより、区民の文化芸術活動の充実に寄与する。		
実施 予定	ブリランテコンサート 足立吹奏楽団演奏会 歓喜の演(狂言・合唱)	2回 2回 2回	- - -

【3】イベントコーディネート事業		予定回数／目標人数	
定款第4条第1項第3号	(1)地域活動支援 (2)文化団体等支援	随時	-
概要	団体・施設等からの文化イベントの企画に関する相談窓口		
目的	区民の主体的な文化芸術活動の活性化に寄与する。		

【4】足立ジュニア吹奏楽団の育成・活動支援 《区受託》		予定回数／目標人数	
定款第4条第1項第5号 (2)足立ジュニア吹奏楽団支援 ①足立ジュニア吹奏楽団の支援		92回	3,070人
概要	足立ジュニア吹奏楽団の運営、演奏会や練習等への支援		
目的	①生涯にわたり音楽活動に関わり、音楽を愛好する児童の育成を図る。 ②楽団活動を通して、区の音楽文化の向上、発展に寄与し、魅力ある地域づくりに貢献する。		
実施	定期練習 島根小学校他	75回	2,625人
予定	楽団活動	8回	130人
	自主演奏会	5回	175人
	派遣演奏/イベント出演	4回	140人

【5】足立ジュニア吹奏楽団演奏会支援(楽器運搬)		予定回数／目標人数	
定款第4条第1項第3号 (1)地域活動支援 ②文化団体等支援		隨時	-
概要	足立ジュニア吹奏楽団の演奏会に伴う楽器運搬費用の助成		
目的	楽団活動の活性化と区民が音楽に親しむ機会の拡大に寄与する。		

【6】コンサートinミュージアム		予定回数／目標人数	
定款第4条第1項第1号 (1)啓発事業 ②イベント		4回/2館	160人
概要	区内5か所の民間文化施設で実施するコンサートや催し物		
目的	①コンサート等の楽しさや各地の魅力を区民に伝える。 ②5施設をつなぎ、協創関係を構築することで、区民への文化発信の相乗効果を図る。		
実施	六町ミュージアム・フローラ、昭和の家(平田邸)、わたなべ音楽堂 (ベルネザール)、BUoY(ブイ)、石洞美術館の5館の内2館	4回/2館	160人
予定	※子ども向けは、「子どもの未来応援アウトリーチコンサート」(P12) として実施。		

【7】コンサートinミュージアムPRパンフレットの作成、配布		予定回数／目標人数	
定款第4条第1項第1号 (1)啓発事業 ②イベント		隨時	-
概要	コンサートinミュージアム事業をPRするパンフレットの作成、配布		
目的	①コンサート等の楽しさや各施設の魅力を区民に伝える。 ②コンサートの様子や動画の内容、各施設の紹介など、本事業を広く区民に周知する。		
実施	作成部数:5,000部	隨時	-
予定	配布先:当該事業実施施設、地域学習センター等他		

【8】小学校アウトリーチコンサート 定款第4条第1項第1号 (1)啓発事業 ①アウトリーチ事業		予定回数／目標人数	
		24回/8校	600人
概要	プロの演奏家が小学校に出向いて低学年向けに実施するコンサート		
目的	①生演奏や演奏家との交流を間近で体験することにより、音楽への興味関心を高める。 ②音楽の楽しさに気づき、豊かな感性や意欲を育むきっかけとする。		
実施予定	実施時期：11月～12月 実施会場：未定（希望校を募集）	24回/8校	600人

【9】子どもの未来応援アウトリーチコンサート 定款第4条第1項第1号 (1)啓発事業 ①アウトリーチ事業		予定回数／目標人数	
		5回/3館	120人
概要	プロの演奏家が子どもに関わる施設等に出向いて実施するコンサート		
目的	①生演奏や演奏家との交流を間近で体験することにより、音楽への興味関心を高める。 ②音楽の楽しさに気づき、豊かな感性や意欲を育むきっかけとし、子どもの貧困対策にも資する。		
実施予定	実施時期：未定 実施会場：コンサートinミュージアム(P11)施設（3回） 子どもに関わる施設（2回）	5回/3館	120人

3 生涯学習・スポーツ事業

生涯学習・スポーツ事業	予算額	686,000 円
-------------	-----	-----------

【1】あだちこどもサポーター支援事業 定款第4条第1項第2号 (1)地域人材育成 ①スキルアップ・交流会等		予定回数/目標人数
スキルアップ 講座	概要 目的	こどもサポーター活動に必要なスキルアップ支援講座 ①サポーター活動に必要な技術の向上を図る。 ②子どもの体験・交流活動を支えるサポーター活動の継続に役立つ研修機会を提供する。
サポーター 活動支援	概要 目的	こどもサポーター活動の始動や継続化のコーディネート、活動課題に対するアドバイス等 ※活動場所調整(放課後子ども教室実行委員会・スタッフ・保育園・高齢者施設等) ①サポーターの活動場所を確保し定期活動につなげる。 ②サポーターの主体的活動への発展を目指す。
サポーター ネットワーク 支援	概要 目的	各サポーター活動での工夫や特色などを学び合う交流会等 ①活動者相互の情報交換・技術向上。 ②自主活動を促進し、区民への学習機会の提供につなげる。
(1)読み語りボイストレーニング (2)読み語りキャラバン隊		
スキルアップ 講座	実施予定	予定回数/目標人数
読み語りボイストレーニングスキルアップ講座	1回	20人
サポーター 活動支援	読み語りキャラバン隊の活動支援	7回
サポーター ネットワーク 支援	読み語りキャラバン隊・自主練習会	7回
	読み語りキャラバン隊・活動連絡会	1回
(3)おりがみサポーター		
実施予定	予定回数/目標人数	
おりがみサポータースキルアップ講座	3回	
おりがみサポーター活動支援(26校)	200回	
おりがみサポーター交流会Ⅰ	1回	
おりがみサポーター交流会Ⅱ	1回	
(4)放課後子ども教室読書支援サポーター		
実施予定	予定回数/目標人数	
読み書支援サポーター活動支援(3校)	24回	

【2】スポーツ指導者スキルアップ講習会 《区受託》		予定回数／目標人数	
定款第4条第1項第5号		8回	240人
(3)体力向上支援人材育成 ①指導者支援			
概要	高齢者を指導する地域のスポーツ指導者や高齢者に関わる活動に携わる方、又は子どもを指導する地域スポーツ指導者や保育・学校体育等に対象とした運動指導の実践講習会		
目的	①地域指導者等のスキルアップの機会を通して、区民の健康体力づくりを推進する。 ②「運動あそび」の実践方法を習得し、楽しく効果的な運動機能向上プログラムを普及する。		
実施予定	前期高齢者の運動指導Ⅰ 前期高齢者の運動指導Ⅱ 後期高齢者の運動指導Ⅰ 後期高齢者の運動指導Ⅱ 子どもの運動あそびⅠ 子どもの運動あそびⅡ 小学生の運動あそびⅠ 小学生の運動あそびⅡ	1回 1回 1回 1回 1回 1回 1回 1回	30人 30人 30人 30人 30人 30人 30人 30人

【3】健康づくり・スポーツ活動支援講座		予定回数／目標人数	
定款第4条第1項第3号		2回	80人
(1)地域活動支援 ①講座等学習支援			
概要	健康づくり・スポーツ活動や、そのサポートをする人の学習を支援する講座		
目的	①生涯スポーツを楽しく安全に継続するためのトレーニング理論を学ぶ機会を提供する。 ②スポーツ科学の第一線の講師による最新情報を提供する。		
実施予定	スポーツコンディショニング講座 (安全で効果的な運動方法&セルフメンテナンス) あだちウエルネスカレッジ (健康・体力づくり情報の最前線)	1回 1回	30人 50人

【4】生涯学習コーディネート事業		予定回数／目標人数	
定款第4条第1項第3号		隨時	-
(1)地域活動支援 ①講座等学習支援			
概要	地域団体等が実施する学習会などの企画相談に応じ、講師紹介等を行う学習活動の相談窓口		
目的	地域での主体的な学習活動の活性化を図る。		

【5】読み語りキャラバン隊によるおはなし会		予定回数／目標人数	
定款第4条第1項第1号		7回	280人
(1)啓発事業 ①アウトドア事業			
概要	地域の施設等で、子どもや親子に読書に親しんでもらう機会を提供するイベント型おはなし会		
目的	①本や言葉に対する子どもの興味関心を高める。 ②親子や友達と本を介した共有体験を通して、コミュニケーションの機会を創る。		
実施予定	実施時期：4月～3月 実施会場：学びピア21、ギャラクシティ、幼稚園、住区センター、デイサービス等	7回	280人

4 広報事業

広報事業	予算額	12,435,000 円
------	-----	--------------

【1】「公社ニュース トキメキ」での事業等情報発信		予定回数／目標人数
定款第4条第1項第1号	(2)情報提供 ①公社ニュース・ホームページ等作成	12回 -
概要	「あだち放課後子ども教室」など受託事業情報や公社自主事業を掲載(取りまとめ・発行は足立区勤労福祉センター、年12回、全戸配布)	
目的	公社事業を広く区民に周知する。	
実施予定	毎月1日発行、区内全戸配布(月34万6千部発行) 毎月、事業(放課後子ども教室事業、学習・スポーツ事業、文化事業)の募集案内等を掲載する。随時、あだち放課後子ども教室・自主事業のコラムを掲載する。	

【2】公社ホームページによる情報提供事業		予定回数／目標人数
定款第4条第1項第1号	(2)情報提供 ①公社ニュース・ホームページ等作成	随時 -
概要	公社概要や事業案内などの情報提供	
目的	公社事業への興味関心を高める。	
実施予定	事業案内、事業報告などの情報を随時(月2~3回)掲載する。併せてFacebookへの事業情報の投稿、公式YouTubeによる動画配信を実施する。	

5 その他

公益目的事業に対する人件費	予算額	239,929,000 円
---------------	-----	---------------

【1】公益目的事業に対する人件費	
定款事業別体系1~4	
概要	定款第4条第1項事業である「公益目的事業」を実施する職員の人件費

公益財団法人の経営管理、組織・人事管理、財務運営	予算額	61,386,000 円
--------------------------	-----	--------------

【2】公益財団法人の経営管理、組織・人事管理、財務運営	
定款第4条第2項第4号 【法人会計】	
概要	理事会・評議員会の開催及び庶務事務、基本財産等の安全確実な資産運用及び経理事務等

公益財団法人足立区生涯学習振興公社

令和 5 年度事業計画書

作成 公益財団法人足立区生涯学習振興公社
総務部 電話 03-5813-3724